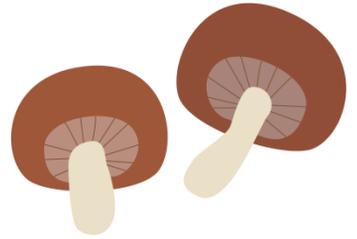


## ほほえみ 第58号



猛暑の夏も、8月の後半からは、あっという間に秋らしい天気となりました。ほほえみ読者の皆様は、いかがお過ごしでしたでしょうか。芋煮会には、まだ、早いかたと北上川の河原を見ていましたが、さすがに芋煮会をされている方はいらっしゃいませんでした。気が早すぎますね。鮎釣りと思われる人たちが、長い竿を出されているようでした。鮎のシーズンも終盤でしょうが、大きな鮎が釣れるのかもしれませんが。

### アピアランス・ケア

化学療法の副作用というと、脱毛が有名ですが、特に女性の方は脱毛が生じると、大変、意気消沈されます。髪のように抜けたりはしませんが、爪も変形したり、皮膚の色素沈着が出たりということで、髪型、ネイルケア、メイクといった、本来、飾るような部分にダメージがあります。気持ちが暗くなり、副作用を思うだけで治療が嫌になる方も多いのではないのでしょうか。

このように、容姿に関わるような領域のケアのことを、アピアランス・ケアというのですが、嘔気や嘔吐、骨髄抑制などと異なり、直接、命にかかわらないこともあって、日本の化学療法の領域では、やや取り組みが消極的なように思います。避けられないならば、受け入れるということも必要かとは思いますが、何か、カバーしながらも、前向きに生活されている方を拝見すると、一層、充実されているように思ったりします。

実際には、医療そのものというよりは、アーティスティックな部分や嗜好にも左右されるので、こういう領域が本当に好きな方に携わっていただくのがベストですね。現代の化学療法は、そのほとんどが外来化学療法となっており、点滴を受けながら一定時間、外来化学療法室で過ごされる方も多いので、外来化学療法を行っている間の時間を使って、アピアランス・ケアの教室などがあると良いのかもしれません。幸い、当院では外来化学療法室に隣接して、多目的室があるので、ボランティアで他の方のメイクを手伝っていただける方があれば、さらに美しくなって外来化学療法から帰るということも夢ではないように思うのです。

がん哲学外来に関わってこられた企業では、ウィッグや化粧品など、その道のプロの方も多いのですが、大掛かりでなくてもメイクが好きな方がいらっしゃれば、雑談しながらメイクをして綺麗になって、心軽やかに帰宅できると思います。

多目的室は、当院の庭に面した、この病院の中では多分、一等地なので、ここでゆったり時間を過ごすのが、良いのではないのでしょうか。そのうち、男性の日というもの、作ってほしいという要望が出る時代が来るかもしれません。

今回のニュースレターを書きながら、どなたか立候補していただけないかと真剣に思いました。場所や時間の調整は、頑張ってみますので、立候補していただける方をお待ちしております。



## 歴史哲学について

アウグスチヌスの、『告白』、『独白』を読み、矢内原忠雄先生の『神の国』の講義なども読みだしながら、アウグスチヌスは、人類最初の歴史哲学者であったという記述を思い返しています。アウグスチヌスは『神の国』を書くことによって、ローマ帝国が興亡したことを意味づけしており、そのため、最初の歴史哲学者と言われています。

古代では、特殊な一回限りの事実を記述したものが歴史であり、普遍的な内容を記述するのは詩人の仕事とされていました。詩人と哲学者は近い関係にあり、思えば、詩人・谷川俊太郎のお父さんは、哲学者・谷川哲三という訳ですね。それでは歴史哲学とは何かというと、歴史の意味を解釈するものと言いますか、歴史の背後にある普遍的なもの、ある意味では神の意志を読み取る、この世の摂理を知るといえるものと言えます。

こう考えてくると、個人の一回限りの歴史は伝記といえますが、その意味を知ろうとすること、すなわち、人生の意味を知ろうとすることは、人間と歴史を対比して考えると、個人の歴史哲学になるのですね。



アウグスチヌス『神の国』（Wikipediaより）

## 北陸新幹線に乗ってきました

先日、帰省した際に、初めて北陸新幹線に乗りました。かがやき号に乗ったのですが、あっという間に富山まで着きました。これほど交通の便が良くなったとは驚きです。その一方で、在来線の特急が廃止になったことと、北陸本線が第三セクター化されたので、隣県行くのが格段に不便になりました。特に、高岡からだ和金沢に行くのは不便です。北陸新幹線の開業を機に、東京圏とは近くなったものの、隣県に行くのが難しいとは、幕藩体制に戻ったような（幕藩体制の時に生きた経験はないのですが）、不思議な感覚です。



北陸地方の秋から冬の味覚の時期ともなりますので、北陸の観光を楽しんでいただければと思います。冬の「かに」や鰯は、是非、とれたてを召し上がっていただきたいです。

## MEMO

### 9月のがん化学療法科の予定

9月11日	柴田教授外来
9月18日	新渡戸稲造記念メディカル・カフェ（予定）
9月21日	敬老の日
9月22日	国民の祝日
9月23日	秋分の日
9月25日	柴田教授外来

